

瓦礫・伐採木の分析試料採取 について

平成24年6月25日
東京電力株式会社

1

分析試料採取の進め方(概要)

○基本方針

- * 現場作業の進展により採取できなくなる試料もあることから、**定期的に試料を採取**（初回6月25日を予定、以降現場状況に応じ月1回を目安に実施）
- * できる限り**発生元が明らかな試料を中心に採取**し、中長期的な分析に備え保管していく

○試料採取上の留意点

- * 一時保管中の瓦礫・伐採木は覆土保管前に採取しないと当面採取は困難になる
- * 一時保管している瓦礫は線量率や種類によりできる限り分別しているものの、発生場所に関する追跡性を確保することは困難な状況（伐採木はある程度想定可能な状況）

○瓦礫

- * 発生元が比較的明確な**撤去前の瓦礫を採取**
- * 覆土保管前瓦礫をランダムに採取
- * 建屋内除染等、**他プロジェクトで採取した試料を共有**する

○伐採木

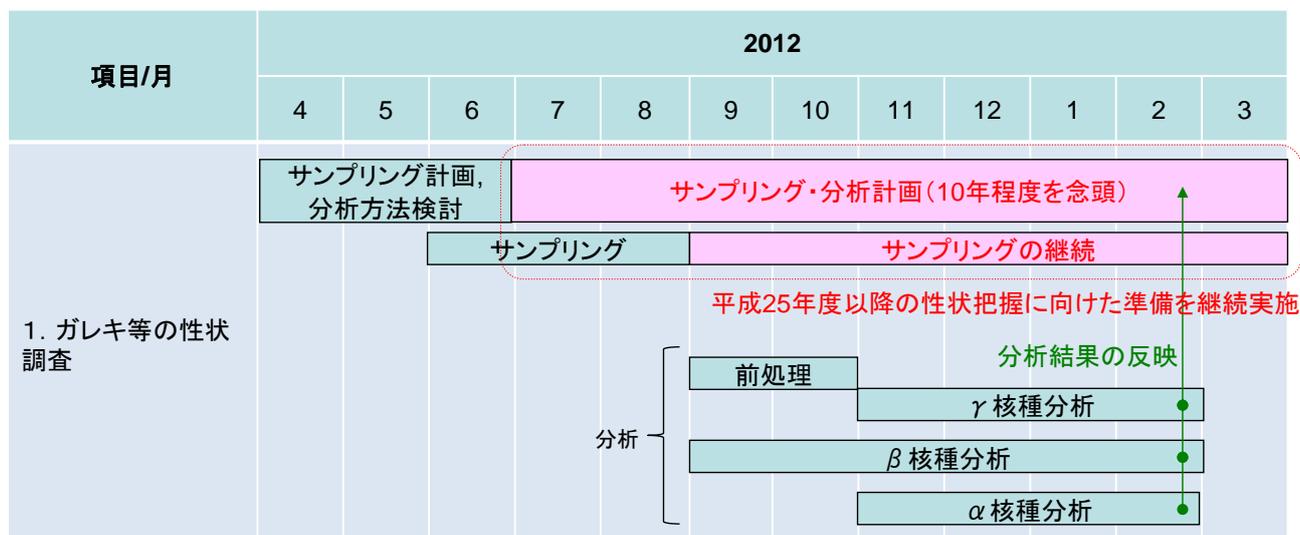
- * **伐採前の樹木の枝葉を採取**
- * 一時保管されている伐採木をランダムに採取

○課題

- * 中長期的なサンプリング計画の詳細化／分析の優先順位の検討 等

2

分析試料採取スケジュール



3

第1回試料採取作業について

- 事前調査結果(後述)に基づき、下記の計画で実施
- 試料採取計画
 - 日時 6月25日 夕方
 - 場所 3号機周辺、4号機周辺
 - 計画線量 0.8mSv
 - 4号機30分以内、3号機については2人1組で5分程度(3班)
 - 0.65mSvで退避
 - 作業員
 - 東京電力 3名(うち1名が放射線管理実施)
 - JAEA 4名
 - 採取試料
 - 3号機、4号機の各々について下記の瓦礫を採取(試料数は目安)
 - コンクリート片(こぶし大程度)
 - » 外壁塗料の残るもの、飛散抑制剤がかかっているものなど外壁であることが明らかな試料 5試料
 - » 上記以外の試料 5試料
 - » 砂礫 5試料
 - 金属片(こぶし大のものがあれば採取)
 - 記録
 - 採取場所、日時、採取者

4

(参考) 3号機の瓦礫分布状況(5/29)



3号機R/B西側



- ・飛散抑制材のついた瓦礫、
- ・コンクリート片(建屋塗料のついたものもあり)
- ・砂礫状のコンクリート
- ・金属、不燃シート類 等

5

(参考) 4号機の瓦礫分布状況(5/29)



4F内部(南西隅)の状況



オペフロの状況



オペフロ(南西隅)



外壁塗装面

6